2013 年 6 月 6 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO-PG 海外事業展開を開始

～海外進出を行う日本の EC 事業者に、各国で利用されている決済手段を提供～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、2012 年 10 月に設立したシンガポール子会社 GMO Payment Gateway, PTE. LTD.（以下、GMO-PG シンガポール）を通じて、海外決済サービス「GMO-PG Global Payment」の提供を 2013 年 10 月上旬より開始いたします。

本サービスは、日本から海外各国へ進出し E コマース、ゲーム・デジタルコンテンツ販売等を行う非対面ビジネス事業者向けに、海外各国で最も利用されている現地通貨での決済サービスをシングルインターフェースにて提供するものです。

【背景と概要】

現在、GMO-PG は、主に日本国内の事業者が国内で展開するＥコマース等の非対面ビジネス向けに決済サービスを提供しており、日本から海外向けに展開する E コマース事業者には、クレジットカード（日本円建て）、PayPal、中国向け Alipay の 3 つの決済手段を提供しております。

しかしながら、ここ 1～2 年の間でインターネットビジネスを展開する日本企業の海外マーケット進出が相次いでおり、GMO-PG の既存のお客様（加盟店）においても、海外の決済事情や各国のマーケット状況などについて関心が高まっており、お問い合わせをいただくことが増えています。

このように、非対面ビジネス事業者の海外進出への関心が高まる中で、東南アジアを中心とするアジア各国に関する相談が多く寄せられており、同時に GMO-PG に対して各国の通貨による現地での決済サービス提供の要望も増えてきています。

こうしたご要望に応えるべく、GMO-PG では 2012 年 10 月に海外統括法人として GMO-PG シンガポールを設立し、各国の決済事業者と連携し、海外決済サービス「GMO-PG Global Payment」を提供することといたしました。

【「GMO-PG Global Payment」の展開について】

海外決済サービス「GMO-PG Global Payment」は、2013 年 10 月より、シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイ・香港・台湾などの東南アジアや東アジアを中心に、順次サービスを展開していく予定です。

本サービス展開は、GMO-PG シンガポールと東南アジア各国に展開する主要な決済代行事業者とのビジネス・アライアンスにより実現するものです。各国における最適なアライアンス・パートナーを順次追加し、サービスを拡大してまいります。

【海外決済サービス「GMO-PG Global Payment」の概要】

海外決済サービス「GMO-PG Global Payment」は、海外各国に進出して Ｅコマース等の非対面ビジネスを展開する現地法人を持つ日本の事業者様向けのサービスです。(*1)

特徴 1:「GMO-PG Global Platform」に接続することで複数国、複数決済手段の利用可能に

- GMO-PG が準備する「GMO-PG Global Platform」の API をお客様のサービスのシステムに組み込んでいただくことで、海外各国の決済手段がご利用いただけるようになります。
- お客様が独自に各国の決済代行会社の調査から交渉、契約、システム接続などを行う必要なく、お客様の海外現地法人が GMO-PG とご契約いただくだけで、各国の決済手段をご利用いただけます。
- 「GMO-PG Global Platform」では、各国の現地の事業者と協業し、その国で最も利用されている各種決済手段をご提供します。(*2)

特徴 2:各国の現地で日本語による交渉・運用サポート

- GMO-PG は、「GMO-PG Global Platform」をご利用いただける各国に現地法人や支店を設置し、日本語での交渉から運用サポートまで支援いたします。(*3)

特徴 3:各国の売上は各国で精算

- サービス利用各国の現地通貨で売上金を入金いたしますので、為替変動の影響や海外への送金手数料負担などを受ける心配はありません。

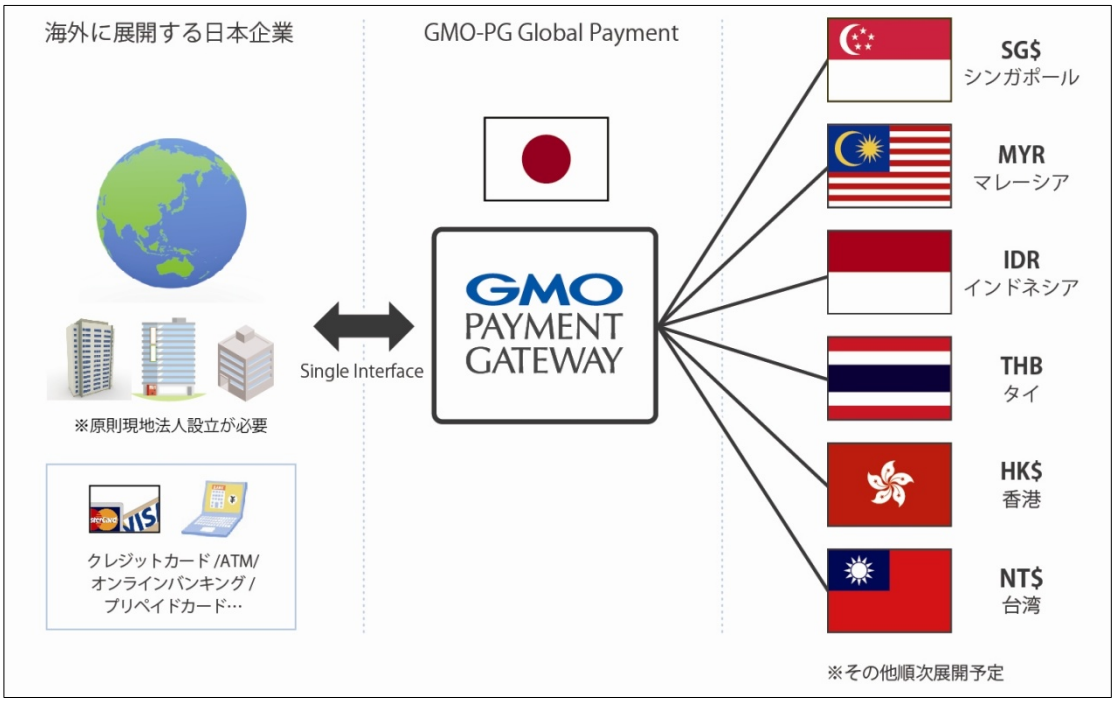
特徴 4:各国でのビジネス展開に必要な関連ソリューションの提案

- E コマース等の非対面ビジネスを行う際に必要となる物流やプロモーション、マーケティング等は、各国の事情に合わせた対応が必要となります。GMO-PG では、決済サービスの提供にとどまらず、各国の現地事業者とタイアップして、お客様のサービス展開に最適なソリューションを提案いたします。

(*1) 日本国内法人が本サービスを利用する場合は、クレジットカードブランドのクロスボーダー取引の制約や海外各国の法律などに抵触しない範囲でのご提供となります。

(*2) 東南アジアでは、クレジットカードの普及率はまだ低く、不正利用なども懸念されることからデビット型、事前振込み型もしくはプリペイド型などの決済手段が一般的であり、これら決済手段を幅広くカバーすることがマーケティング戦略上重要なポイントです。

(*3) サービス利用契約書は英語での対応となります。



＜GMO-PG Global Payment ご提供イメージ＞

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップや SNS・スマートフォン上で展開するコンテンツなどの非対面販売型の事業者、NHK など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 4 万店舗以上（GMO ペイメントゲートウェイグループ 2013 年 3 月現在）の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとしてイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【関連 URL】

・GMO-PG Global Payment ページ URL：http://www.gmo-pg.com/service/gmo-pg_global_payment
・GMO-PG コーポレートサイト URL：http://corp.gmo-pg.com/
・GMO-PG サービスサイト URL：http://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部　企業価値創造企画室
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2477
E-mail：ir@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR 部 細田・石井
TEL：03-5456-2695　FAX：03-3780-2611
E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
グローバル・ビジネス戦略室
TEL：03-3464-2381　FAX：03-3464-2477
E-mail：globalbusiness@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：http://corp.gmo-pg.com/）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 （東証第一部 証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂1丁目 14 番 6 号 渋谷ヒューマックスビル
代　表　者	代表取締役社長 相浦 一成
事　業　内　容	■クレジットカード等の決済処理サービス及び付帯するサービス

【GMO インターネット株式会社】（URL：http://www.gmo.jp/）

会　社　名	GMO インターネット株式会社 （東証第一部 証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事　業　内　容	■WEB インフラ・EC 事業　■インターネットメディア事業 ■インターネット証券事業　■ソーシャル・スマートフォン関連事業

Copyright (C) 1995-2013 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.